



第80号

令和3年2月15日

編集: 広報部

発行: 安蒜正己

事務所: 松戸市常盤平3丁目30番地

常盤平市民センター内

電話: 047(387)2723

常盤平地区社会福祉協議会

構成町会及び自治会名

常盤平一丁目、常盤平二丁目、常盤平三丁目、常盤平四丁目、常盤平五丁目、常盤平六丁目、常盤平七丁目、常盤平双葉町、常盤平陣屋前、常盤平西窪町、常盤平柳町、金ヶ作、佐野、門前、日暮、日暮七丁目、千駄堀第一、千駄堀末葉、千駄堀新山、八景台、牧の原団地一街区、牧の原団地二街区、南部市営住宅、かぶと山、牧の原一丁目、牧の原二丁目、さくら自治会、金ヶ作県営住宅

## 新年のご挨拶



会長 安蒜正己

アフターコロナの創造

コロナ渦中、終息を願いつつ、新年のご挨拶ならびにお見舞いを申し上げます。

一年という長い間、新型コロナウイルスと共存する生活が続いています。ソーシャルディスタンス、換気、手洗い、アルコール消毒、マスク着用と、コロナ対策中心の生活にも随分と慣れてしまいました。

これまで地区社協は「ふれあい」を核とした様々な事業に取り組んでまいりました。独り暮らしの高齢者のふれあいを目的とした「ふれあい会食会」、町会自治会内の世代を超えた交流を目的とした「ふれあいきいきサロン」、子育て中の親子が集う「子育てサロン」、地域に住まう人と人のふれあいの場「さわやか広場」ときわ平」など、町会自治会のご協力のもと、ボランティアの皆さまに支えられ長年継続して行ってきました。しかし、新型コロナウイルスによつて人と人の「ふれあい」が否定される事態となり、各種事業を中断せざるを得ない状況が続いています。これまで通りの事が出来ないのでは

あれば新しく作り直すしかありません。もうコロナを理由に立ち止まってははいられません。アフターコロナ時代を共に生き抜くため、知恵を絞り、工夫を重ね、地域に求められる事業を追求していく作業に入らねばなりません。

今後の感染拡大状況を予測することは難しいですが、一日も早い終息を願いつつ、安全を最優先に感染防止対策を徹底しながら、令和三年度からの新しい事業展開に向けて努力してまいります。

今後とも地区社協事業にご理解ご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

### 各部からの「ご挨拶」

#### レクリエーション部会

今井 公行

新年おめでとうございます。今年も宜しくお願ひ致します。コロナ禍の中、何もできないで年を超えてしまいました。とても残念に思っております。

日帰り研修は無理になりましたが、ボランティア交流は、何かしら実施したいと思っておりますので、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

#### ふれあい会食部会

高木会食会 滝口 輝

新年おめでとうございます。皆様ががお過ごしでしょうか。この暮れから我が国内も一日三千

人以上と益々多くの方々が新型コロナウイルスに感染し医療も追いつけない状態です。また感染し易いイギリス型がこの国にも上陸し、私たち高齢者にとってはさらに厳しい日々となっております。

この会食会は一応3月末までお休みと決定されましたが、前途多難な日々が続きます。一日も早い終息を願わずにはられません。

どうか皆様も感染には十分気を付けて、また「ふれあい会食会」でお会いできることを願いつつ、新年のご挨拶といたします。

常盤平会食会 高橋 明子

新年明けましておめでとうございます。昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、とても残念でしたが、会食会はお休みとさせていただきます。

緊急事態宣言が発令され外出制限や営業自粛により大変な思いを強いられる年となつてしまいました。また皆様と共になごやかで楽しい会食会が開催されますよう、一日も早い終息を願います。

新山会食会 黒澤 秋子

明けましておめでとうございます。良いお年をお迎えになられたことと思います。

昨年はコロナ禍により会食会の開催がなく皆様とお会いすることがありませんでした。(次ページに続く)

お元気でしたか。今年はきつと良い年になりますよう、そう思つて風邪など引かないで、コロナに負けないうで、元気でいましょう。再開を楽しみにしています。

### いきいきサロン部会

宮木 孝

常盤平地区いきいきサロンは、地域の皆さんのみぢかなふれあいの場として歩んできましたが、突如起こつたコロナ禍により、サロンの開催は今年3月迄中止になってしまいました。

「いきいきサロン」の再開を待つておられる皆様には一日も早く、お友達やボランティアさんとの再会が叶い、以前のように、皆さんが集い、楽しめるサロンの再開に繋がりたいと思います。

### さわやか広場ときわ平部会

安村 勇

新年明けましておめでとございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の為、第一五回さわやか広場ときわ平は中止といたしました。この催しは常盤平地区社協最大の行事で、常盤平地区内二八の自治会・町会にご協力頂き、常盤平市民センターにて演芸・出店・展示・大人気の抽選会があります。今年11月には是非開催出来る様ご期待願います。



### 「相談協力員会」たより

#### 高齢者支援連絡会をご存知ですか？

松戸市では市民の高齢化に対応する為、平成14年にボランティアによる支援組織を立ち上げました。常盤平地区は50人以上の参加でスタートし、介護施設見学や身寄りのない方への後見人制度、介護保険の学習など取り組んできました。現在は13名に減りましたが初心の情熱そのままに、歌、散策、体操に見守りと活動しています。困り事は気楽にご相談を！

相談協力員 井澤 真江

#### 地域活動の再開を願つて

昨年初め、相談協力員は新メンバーを迎えました。新しく作った白とオレンジのスポーツタオルで、今年も元気に体操や歩こう会をと張り切っていました。その直後コロナ禍に見舞われました。秋には歩こう会の再開を願つて、金ヶ作公園で屋外活動のシミュレーションを実施。手ごたえを感じたのも束の間、また第三波です。当分活動はできません。一番の脳トレは人との「ふれあい」だとか。コロナ禍でその大切なふれあいの場がなくなりました。

また心と身体の活性化にクイズがいいそうです。解けなくてもある程度頑張つてから答え合わせをすることでより効果があるそうです。一日も早く平穏な日々が戻り、地域の皆

様の笑顔にたくさんお会いできることを願っています。

相談協力員 高原 加代子

#### 今こそ相談協力員の出番！

コロナ感染が広がる中、高齢者は家に閉じこもりがちになり、地域との繋がりが希薄になっていきます。こんな中、一人で問題を抱え悩む高齢者が増えています。今こそ、日常的に気楽に相談できる相談協力員の存在が大きい時はありません。民生委員や町会・自治会役員とも連携して、高齢者の悩みを聞き出し解決する仕組みを地域に作りましょう。

常盤平地区高齢者支援連絡会 事務局長 松重 精

相談協力員は常時募集中、興味のある方は左記まで。

常盤平地区高齢者支援連絡会 野村(〇四七)三八七一一三三四



金ヶ作公園を下見



元気に体操



元気に歩こう会

# サンタさんと一緒に写真撮影



今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大で、常盤平地区社会福祉協議会の各種行事が軒並み中止になりましたが、子育てサロン「どんぐりコロコロ」では、各方面の理解を得たうえで

## どんぐりコロコロXmas 特別企画

### 「サンタさんと一緒に写真を撮りませんか？」を

12月17日(木)に実施いたしました。今年度唯一と言って良い行事に事務所の職員を始め多くの方が協力して作り上げました。

各町会に案内ビラを掲示していただき三密にならないよう撮影時間を9時30分から30分毎の12時までの事前予約と致しました。

38組に上るご家族から申し込みをいただきました。

事前準備及び当日は吉野事務局長と子育てサロン担当関根部長が指揮を執り、6名のボランティアの皆さんがクリスマスツリーの飾付、サンタさんの周りをプレゼント箱や壁飾りで華やかに彩りました。

毎年、一人のサンタさんなのですが、今回は安藤会長もサンタに扮装してくださり二人のサンタが多くのお母さん、お父さんと子供たちを迎

えました。

子供たちは人間とは思えない真っ赤なサンタさんを見て、泣く子、固まる子、近付かない子も居ましたが、お母さん方は笑っても泣いても我が子の可愛らしさに大喜びでした。

お母さんとのツーショット、スリーショット、子どもさんだけの物と何枚もの写真を撮って、そして子育てサロン部会の皆さんが用意した素敵なプレゼントを手に持ち、楽しそうに帰途につかれました。

地区社協の写真記録は広報担当丹治部長が開催中ずっと一人で頑張って頂きました。

子育てサロンの皆様本当にお疲れ様でした。

広報担当 今井(サンタ)



こわくないよ



サンタさんはしあわせそう



ヒゲが気になるよ



よく来てくれたね

# 子育てサロン どんぐりコロコロ



関根 恵子

今年度も残り少なくなってきました。新しい年を迎え、さあこれからという所、この状況下で私たちが出来ることは：何か楽しいアイデアがころがっていないか？などアンテナを立てております

昨年末のクリスマス企画は予約制という形を取らせていただきましたが、たくさんの方に来ていただきました。実施に当たりスタッフ一同協力し、時間をかけ話し合い、準備をしてまいりました。おかげさまで、笑顔いっぱい素敵なアルバムの一ページになったかと思えます。そこに集まった一人一人が心に残る楽しい時間を過ごすことができました。いつもの子育てサロンはもう少し様子を見なければなりません、ソーシャルディスタンスを保ちつつ何か少しでも安全に楽しんでいただける企画を考えていければと前向きに思案しております。

今後の日程につきましては市社協のホームページ・地区社協掲示板等で逐次ご案内させていただきます。

春はもうすぐそこに、スタッフ一同皆様にお会いできる日を楽しみにしております。



ご存知ですか



令和2年11月4日、市民会館ホールで松戸市町会・自治会連合会の研修会が行われました。講師は全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事長湯浅誠氏(東京大学特任教授)。「withコロナで考えたい・地域みんなのつながり」というテーマでした。地域の子どもたちに無料で食事を提供する「子ども食堂」が全国で展開されており、当初は貧困家庭の支援から始まった活動が今では社会の支え合いの場になっているということです。すでに3700カ所(2019年)もあります。「むすびえ」は「子どもを真ん中においた地域づくり」のための支援活動を行っているとのことでした。

《常盤平にも「子ども食堂」》

さて、常盤平でも「ときわ平子ども食堂」(会長松重精氏)が活動しています。4年前に常盤平駅近くの「沖縄料理の店あおい」で開始しましたが、昨年11月からは金ケ作の「松戸聖パウロ教会」に場所を移しました。月一回第一土曜日11時半開店です。

利用者は近隣のお子さんやご家族年配の方々等60人〜80人位です。本来は食堂方式による食事の提供ですが、今は新型コロナウイルス禍のためやむを得ず、お弁当を取りに来てもらっています。また、調理、受付、お子さんの世話係などの役割を担って20人程のボランティアが協力します。聖徳大学の学生さんも参加しています。食事代は子供さん(18歳未満)が無料、大人は300円です。「いつも来てくれるお子さんの成長が楽しみです」というスタッフもいます。

食材の購入や調理など年間かなりの経費がかかりますが、地元の千葉西総合病院が「地域社会への貢献事業」と位置づけ援助してくださっています。東葛フードバンクとも連携します。

松戸市には20カ所の子ども食堂があります。近隣では「まんぶく広場(常盤平団地)」、「こがねはら子ども食堂(小金原8丁目)」が開設されています。

子ども食堂は経済的負担、ボランティアの協力等課題を乗り越えながら運営しています。私たちが目を向ける福祉活動の一つと思われれます。

(丹治)



お弁当をいただいて帰ります(1月)



受付前に検温、手の消毒(1月)



教会の庭で開店です(11月)



事務局だより

～ご寄付ありがとうございます～ (令和2年8月1日～令和2年12月28日)

- ★使用済み切手 11件 使用済み切手・書き損じ葉書・未使用葉書・未使用切手が福祉活動に役立てられます。
- ★食品(フードバンク) 3件 市民の皆様や企業からご寄付いただいた食品(賞味期限2か月以上のもの)を市内の関係機関と連携して必要とする方々へ提供する支援を行っています。
- ★入れ歯 1件 不要になった「入れ歯」をご寄付ください。歯にかぶせた金属、歯に詰めた金属、歯と歯をつないだ金属も貴重な資源に生まれ変わります。金属のついていない入れ歯は回収できません。
- ★令和2年7月豪雨災害義援金 208,919円 (受付期間: 令和2年7月13日～令和2年12月28日)  
ご協力ありがとうございました。

～結婚50年をお祝いします～

【対象】 昭和47年8月31日までに結婚された市内在住のご夫婦  
\*申込み方法等詳しいお知らせは令和3年4月15日発行の「まつど社協だより」に掲載されます。  
お問合せは 松戸市社会福祉協議会 地域福祉推進課 Tel.047-710-2341 まで

事務局 ☎047-387-2723

- ◆ 開所時間 午前9時～12時 午後1時～4時
- ◆ 休日 土曜・日曜・祝日・毎月第1月曜日 (事務局長 吉野孝道)

曇り空が晴れるように、一日も早く終息することを願わずにはいられません。(丹治) 編集/今井、丹治、三谷